

9月『連合奈良の日』 近鉄榛原駅前 街宣行動！

9月5日、近鉄榛原駅で連合奈良の日街宣行動をおこない当日は、連合近畿ブロック労働相談ホットラインと防災・災害救援、そしてフードバンクについて訴えを行いました。

今回は、地元宇陀市の上田徳、松浦利久子の各宇陀市議会議員も参加され、上田市議は、国際交流として、宇陀市がエストニア共和国への中学生訪問に同行した報告をおこない、『宇陀市から国際社会に飛び出す人材を』と訴えられました。

松浦市議は、議員就任当初から取り組んできた、給食に関わる地場食材利用について、9年間の活動の中で大きく前進したことまた、新築される給食センターについての報告が行われました。

近鉄榛原駅は乗降客が減っている中、駅前マンションへのティッシュ配布を合わせて行いました。

参加者は二人の推薦議員と、地協役員等 17人の19人で実施しました。



四年ぶりに実施 推薦議員交流会で 連携深め

9月1日、コロナ下で実施できなかった連合奈良推薦議員と南和地協等との交流会を、近鉄百貨店橿原店屋上ビアガーデンで行いました。参加者は、推薦議員8人、地協役員他21人の合計27人が参加し、連帯と交流を深めることができました。

交流会は、天気も良く、絶好の交流会日和の中、冒頭北川議長の挨拶で始まり、先の統一自治体選挙で当選した、森山県議会議員（橿原・高市選挙区）、岡田市議会議員（桜井市）、森永町議会議員（大淀町）の3人から、当選の御礼と今後に向けた決意表明が行われました。



続いて各推薦議員から議会活動報告等の挨拶がおこなわれ、その後桐木連合奈良副会長の発声で乾杯を行い、屋外の開放感も手伝い、参加者個々が大いに交流

を深め、その後中締めとして、橿原市労働者福祉協議会会長の森嶋良一さんの発声で、コロナ禍のうっ憤を跳ね返すような、『団結ガンバロー』が行われました。

参加推薦議員：森山賀文県議、白井卓也、今井梨加、上田各橿原市議、岡田光司桜井市議、上田徳、松浦利久子各宇陀市議、森永まさよ大淀町議